

図書館情報検索ガイダンス（論文作成編）

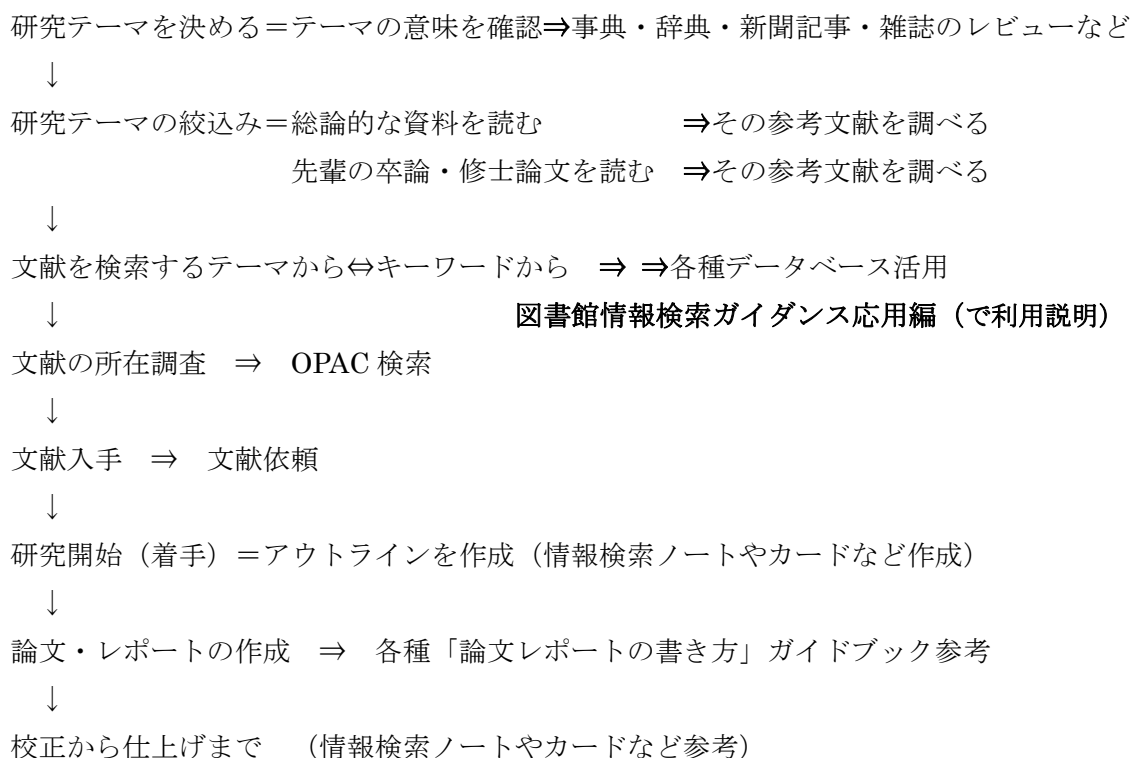
1. 図書館を利用する

「研究（調査）の第一歩は、文献収集である」と言われます。あるテーマについて研究を進めるときにしなければならぬことに「文献を読む」ことがあります。研究の重複を避け、自分の研究を客観的に位置づけるために、文献を見て関係のある情報(すでにわかっていること、まだわかっていないことなど)を得ることが必要です。情報検索は、そのために、それらの文献情報を記録されたものから探すために行う行為のことで、どんな文献があつて、どこに書かれていて、どうやって手にいれたらいいのかという作業をしなければなりません。そのためには、図書館の資料や情報を効果的に利用できる技を習得することが、大事なこととなります。

では、世界中の文献の中から自分の必要とする文献を探すにはどうすればよいのか、文献を探すためには、手段や道具(=tool)が必要ですが、その道具がデータベースというものです。データベースの種類や使い方は、**図書館情報検索ガイダンス（基礎編・応用編）**を参考にしてください。

2. 研究の進め方(論文レポート作成)の流れと図書館活用

研究の進め方の流れと図書館で何をどのように活用したらよいかをまとめてみました。



3. 論文作成上の注意点

◎出展の表示と注 について

出典の表示や注を明記するのは、学術上の常識なので定められた記載方法で正しく表記しましょう。直接の引用は「」をつけ、その他の借りた言葉・考え・事実にも注で出典をしめす。

◎著作権 = 「著作権法第 32 条 第 1 項 引用」 には次のように書かれている。

公表された著作物は、引用して利用することができる。この場合において、その引用は公正な慣行に合致するものであり、かつ、報道、批評、研究その他の引用の目的上正当な範囲内で行われるものでなければならない。

4. 参考文献について

論文を作成する際に重要な「参考文献」や「引用文献」をレファレンス欄に記載するときには、一定の規定があります。(文献複写依頼の際に転記する場合の参考にもなります)

◎ 参考文献の配列は著者名の五十音順又はアルファベット順とする。

◎レファレンス欄の必須項目

【雑誌の場合】

著者名, 論題, 雑誌名, 巻(号), 論文開始ページ~終わりページ, 論文出版年

[例]

田崎達明. 食中毒が疑われる際の行政への届出の実際. 診断と治療 2003 ; 91 : 1217-21.

著者名 論 題 雑誌名 出版年 巻(号)ページ

Appleton H. Control of food-borne viruses. Br Med Bull 2000 ; 56 : 172-83

著者名 論 題 雑誌名 出版年 巻(号)ページ

【図書の場合】

著者名, (論題), 書名, 版次, (出版地), (論文開始ページ~終わりページ), 論文出版年

[例]

氏家信久 : 事例研究. 科学技術文書の作り方, 朝倉書店 : 89-103 (1986)

著者名 論題 書 名 出版社 ページ 出版年

佐々木毅, 金泰昌編 (2002) : 地球環境と公共性, 東京大学出版会 (公共哲学 ; 9)

編著者名 出版年 書 名 出版社 シリーズ名;巻

Karl P, Hans HM, Armin W. Mass Spectral and GC Data(Part 1~Part 3). 2nd ed.

著 者 名 書 名 分 冊 版

Weinheim. WILEY-VCH : 1992

出版地 出版社 出版年

【最近の例】

厚生労働省・食中毒・食品監視関連情報 ; <http://www.mhlw.go.jp/topics/syokucyu>

◎記載によく使われる略称や特殊な用語

ibid (*ibidem*) 同書に の意. 同じ雑誌 (図書) にでた論文が続く場合 (同著者の場合)

id (*idem*) 同上・同書

op. cit “前掲書中に” の意. 間を置いて同じ論文を引用するとき (ページ不台)

<i>loc. cit.</i>	“前に引用された場所に”の意。必ず同じページの引用
<i>do. ditto</i>	“同前”の意。一連の論文が連続的に出てくるとき主題の繰り返しを避ける
<i>et.al.</i>	“その他”の意。共著者が3人以上の場合第2著者以降を省略する
<i>ed</i>	編集・編集者

◎ 論文の略誌名

論文の略誌名は、ホームページ各種リンクのページに 論文略誌名を掲載してあります。

(欧文雑誌の場合) List of Journals Indexed in Index Medicus

Journal Name Abbreviation

Biomedical Journal Title Search

(和文雑誌の場合) それぞれ投稿する雑誌の規定に従って略する。

◎ 投稿規定

文献を書くときは、投稿する雑誌の投稿規定を参照して正確に記載する必要があります。

学術雑誌の投稿規定集がホームページ各種リンクのページに一定の規定が集めてあります。

5. 論文作成のための参考図書 図書館にある参考図書です。()は分類番号です。

学生のための情報リテラシー Office/Vista 版 東京電気通信大学出版会, 2007 → (007.6)

理系のためのインターネット検索術 /時実象一著 / 講談社, 2005 → (407)

情報検索のスキル / 三輪眞木子著 / 中央公論新社, 2003 →(文庫コーナー:007.5)

理科系の作文技術 / 木下是雄著 中央公論新社, 2002 →(816)

レポートの組み立て方 / 木下是雄著 筑摩書房, 1990 →(816.5)

手ぎわのよい科学論文の仕上げ方/田中潔著 : 共立出版, 1994 →(407)

実用的な科学論文の書き方 / 田中潔著 裳華房, 1983 →(407)

インターネットひらいてみれば : ネチケット、論文作成 / 渋澤健太郎著 時潮社, 1998→(547.48)

英語による科学論文の書き方 / 手島逸郎著 学術図書出版社, 1972 →(407)

卒論・ゼミ論の書き方 / 早稲田大学出版部編 1997 → (816.5)

研究レポートのすすめ:卒論・ゼミ論のまとめ方 / 杉原四郎 : 有斐閣, 1979 →(816.5)

科学文献:まとめ方・さがし方・利用の仕方 / 高橋達郎 : 南江堂, 1966 →(407)

化学文献の調べ方 / 足立吟也 : 化学同人, 1983 →(430.7)

発表の技法—計画の立て方からパソコン利用法 / 諏訪邦夫 : 講談社, 1995 →(809.4)

日本人研究者が間違えやすい英語科学論文の正しい書き方 / Ann M. K ö rner著 ;羊土社, 2005.9→(407)

卒論応援団 :はじめての「卒業論文」ラクラク基本マニュアル / 澁谷恵宜著:クラブハウス, 2000→(816.5)

科学英語論文の赤ペン添削講座 / 山口雄輝著 : 羊土社, 2005. →(407)

理科系のための入門英語プレゼンテーション / 廣岡慶彦著 : 朝倉書店, 2003 →(407)

よく誤用される単語と表現 / グレン・パケット著 : 京都大学学術出版会, 2005 →(407)

理系のためのインターネット検索術 / 時実象一著|: 講談社 2005 →(407)